

毎週土曜日 21:00 ほか

「国府宮のはだか祭」として知られるこの祭りは、正式には「難追神事」といい毎年旧正月十三日に行われています。

この神事は「神男に触れれば厄落としが出来る」との信仰から、祈禱と神籤によって選ばれた神男を巡って、

裸男たちによる肉弾相打つ壮絶な揉みあいが繰り広げられます。

尾張地方に春を呼ぶ祭りとして定着したこの神事の模様をたっぷりご紹介します。

制作 / 稲沢シーエーティーヴィ